

防災公園と老朽化公共施設の集約更新を一体整備するまちづくり

独立行政法人都市再生機構(UR)

久野暢彦

キーワード

① 社会資本の老朽化対策

② 安全・安心まちづくり

③ 都市の再興

三鷹市とUR都市機構は、複数の老朽化公共施設を集約再編する機能更新と安全・安心まちづくりに資する防災公園の整備を一体的に実現するまちづくりに取り組んでいます。本稿では、この取り組みを題材として、課題解決方策から事業スキームの構築および事業実施に至るまでの「都市を再興するマネジメント」について、以下の項目を踏まえて論述します。

- ① 点在する複数の老朽化公共施設を集約再編する機能更新(都市経営の最適化)
- ② 防災公園整備による安全・安心まちづくり(防災拠点の形成)
- ③ 公的不動産や民有地を活用した敷地・街区の再編
- ④ 公園への大規模土地利用転換と緑地・オープンスペースの創生による低炭素まちづくり
- ⑤ 上部の公園と地下空間のスポーツ施設による土地の立体的な有効・高度利用
- ⑥ 地方自治体(三鷹市)と公的機関(UR都市機構)の連携によるまちづくり

